Edition 08 / 2015
re Print 05 / 2016

## KIT & Tool 管理方法

1 手術中に使用したToolを「生理食塩水または蒸留水」に浸しておきます。

2 施術が終わったら、使用したToolと使用せずKITに入っているToolをすべて取り出し、「アルコール」に浸して洗浄します。
Rubberに装着されているToolを、長期間KITから取り出さずに、保管時に滅菌の過程で発生した湿気が原因で腐食が発生することがありますので、必ず使用していないToolも一緒に洗浄してください。(最低3か月に1回以上は必要) 洗浄時**過酸化水素の使用を禁じます**。過酸化水素にさらした場合、Laser markingとAnodizingが変色することがあります。

3 血痕や異物が残らないように蒸留水や流水できれいに洗浄します。

4 乾燥した布や温風で水分を完全に除去します。

5 水分を除去したToolは、KIT caseにSettingします。(このときColor codingを参照すると便利)

6 Settingが終了したKITはAutoclaveで乾燥(温度:132℃、時間:15分)させた後、常温で保管してください。

注意: 手術後に使用したすべての器具は、直ちに洗浄し、しっかり乾燥させた後、保管してください。
また、手術の直前に再度滅菌してください。(オートクレーブ設定 温度:132℃、時間:15分が目安です) KITの製品保証期間は、製品開封後1年です。

## Surgical Procedure

●必修使用 ●オプション使用

| Bone Density | Fixture | Guide Drill | Twist Drill | CAS Drill | | | | | | Depth Gauge | Hydraulic Memb. Lifter | Carrier | Condenser |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ø2.0/2.7 | Ø2.2 | Ø2.8 | Ø3.1 | Ø3.3 | Ø3.6 | Ø3.8 | Ø4.1 | | | | |
| Soft | F4.0 | ● | ● | ● | | | | | | ● | ● | ● | ● |
| | F4.5 | ● | ● | ● | | ● | | | | ● | ● | ● | ● |
| | F5.0 | ● | ● | ● | | | | ● | | ● | ● | ● | ● |
| Normal | F4.0 | ● | ● | | ● | | | | | ● | ● | ● | ● |
| | F4.5 | ● | ● | | ● | | ● | | | ● | ● | ● | ● |
| | F5.0 | ● | ● | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | ● |

販売名:CASキット 一般的名称:歯科用インプラント手術器具 医療機器製造販売届出番号:13B1X10106000020

OSSTEM IMPLANT
株式会社 OSSTEM JAPAN(本社)
〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-14 4F
TEL:03-5714-5955 FAX:03-5714-5956
大阪支店 TEL.06(6282)7810 名古屋支店 TEL.052(684)6722 福岡支店 TEL.092(409)0767
仙台支店 TEL.022(266)4554 静岡支店 TEL.054(374)3415 広島支店 TEL.082(258)1641
※2016年新設支店:北海道(札幌支店)・関東(神奈川支店、千葉支店)・四国(高松支店)・九州(熊本支店)

OSSTEM IMPLANT

Crestal Approach Sinus KIT

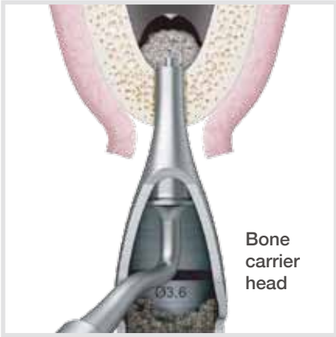
# CAS KIT

## & CAS KIT PLUS

上顎洞粘膜を水圧で安全に挙上できる

# CAS KIT

## Crestal Approach Sinus KIT




01

### 上顎洞粘膜の穿孔を防ぎます。

逆円錐形および曲線処理した
CAS Drill Design

02

### 上顎洞粘膜を広く、安全に挙上します。

水圧で挙上する
Hydraulic Membrane Lifter

03

### 迅速なボーン充填が可能です。

すり鉢形状
Bone Carrier Design

## 水圧による膜挙上 生理食塩水の準備手順

- シリンジは、1cc の中口を推奨 ( 単回使用品 )。
- シリコンチューブ、ハイドロリックメンブレンリフト：オートクレーブ対応可能。

挙上高さ 3 ㎜ 以上 の場合、使用推奨量 1.0cc
挙上高さ 3 ㎜ 未満 の場合、使用推奨量 0.4cc

※注水は２～３回に分けて行う。
※生食を引き戻す際は、注水量よりも若干少なめにする。
（引き戻し過ぎた場合、膜まで引っ張ってしまう可能性があるため）

※ 膜は剥がれやすい部分と剥がれにくい部分があるので、
生食の注入量による発生リスクを防ぐため、表記数値を推奨。

### 生食の量 ※一般的な数値

| 挙上高さ | 使用量 |
|---|---|
| 3 ㎜ | 0.4 cc |
| 4 ㎜ | 0.6 cc |
| 5 ㎜ | 0.8 cc |
| 6 ㎜ | 1.0 cc |

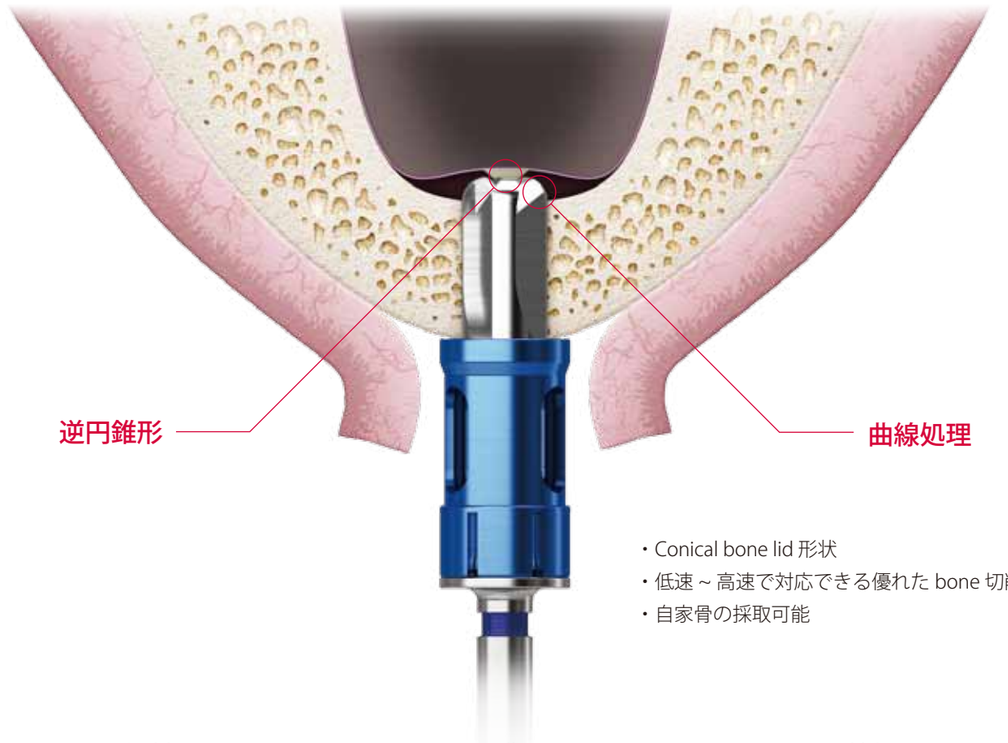
例）生食 1cc を注入の際、シリンジ操作方法
① シリンジの 1/3 まで注入
② 0.9cc まで引戻す
③ シリンジの 2/3 まで注入
④ 0.9cc まで引き戻す
⑤ シリンジの 1cc 全てを注入
⑥ 0.9cc まで引き戻す



多様な上顎洞粘膜に最適化された

# CAS drill

**1. Flat (平面)**




- Conical bone lid 形状
- 低速 ~ 高速で対応できる優れた bone 切削力
- 自家骨の採取可能

**2. Inclined (傾斜面)**

**3. Septum (隔膜)**

Inclined & septum caseからドリリングを安全に挙上することができます。

**4. Nerve (下顎神経)**

下顎神経部位も安全にドリリングできます。

CAS drill

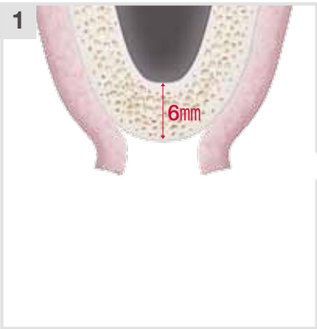
・円錐形の Bone が作られる。

・50rpm 以下の低速モードで、Bone Chip 採取が可能。

# Solution Guide

Normal Bone (残存骨 6㎜) / TSIII Ø4.5x10㎜ Fixture 埋入ケース

1




残存骨を測定します。

2

ガイドドリルに2㎜ストッパーを装着して、埋入の位置をマーキングします。

3

Ø2.2 ツイストドリルに4㎜ストッパーを装着して、残存骨を2㎜残しドリリングします。

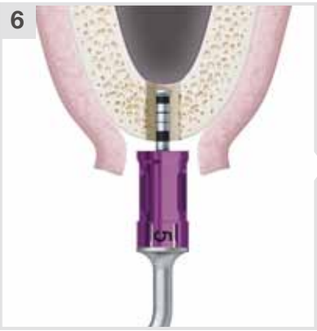
4

Ø2.8 CASドリルに4㎜ストッパーを装着して、ドリリングします。

5

Ø3.6 CASドリルに4㎜ストッパーを装着して、ドリリングします。

6

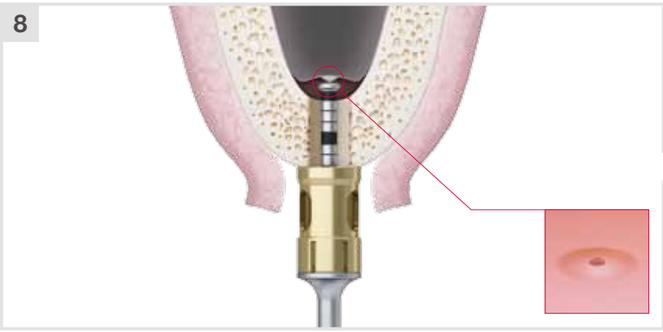


デプス・ゲージに5㎜ストッパーを装着して、メンブレンに到達したのかを確かめます。

7

Ø3.6 CASドリルに6㎜ストッパーを装着して、ドリリングします。

8



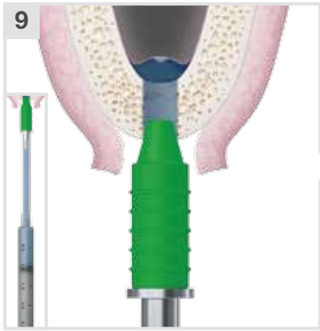
デプス・ゲージに7㎜ストッパーを装着して、メンブレンに穿孔があるのかを確かめます。



## 使用上の注意事項

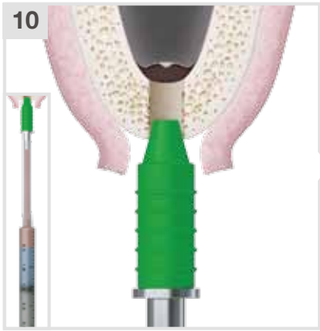
**※生理食塩水（チューブ）の色を確認すること。**
注入した生食を引き戻した際、チューブに血液が戻ってきたら、安全に挙上されていることを表します。
しかし、チューブの中に血液が無く気泡がたくさん戻ってきた場合、上顎洞粘膜を穿孔したか、メンブレンリフターがずれた恐れがあるので、注意が必要です。

9



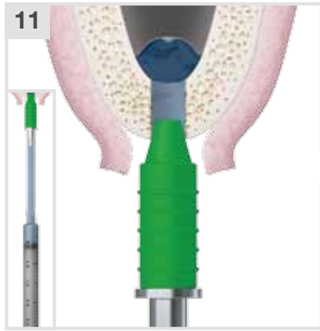
1cc シリンジに1ccの生食を入れて、1/3（0.3cc）程度徐々に注入します。

10



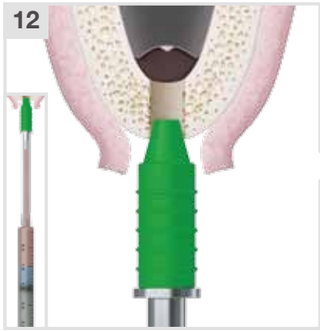
入れた量1/3（0.3cc）を徐々に引き戻します。

11



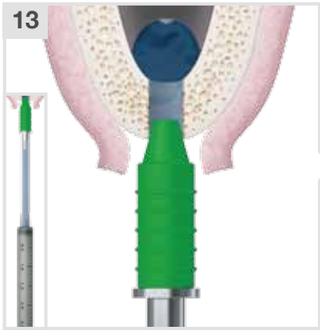
徐々に2/3（0.6cc）を注入します。

12



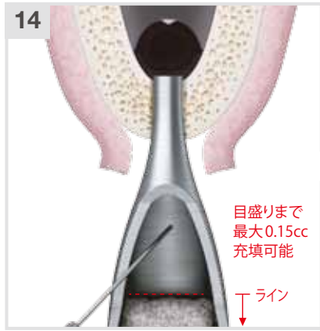
引き戻した際に、血液が戻ってきたら正常に次の段階に進みます。※

13



徐々に1ccを注入します。

14




ボーン・キャリアーの充填ラインから上の方まで骨を充填します。*補填材の最大充填量（目盛りまでの基準）：約0.15cc

15

ボーン・コンデンサーを用いて少しずつ骨をメンブレンの中に詰め込みます。(4~5回繰り返す)

16

充填完了

17

TSIII Ø4.5x10㎜のフィクスチャーを埋入します。

# CAS KIT & CAS KIT plus

## Surgical Instrument

使用可能 TSII / III　SSII / III　USII / III

### CAS-Drill

・Short / Long Type

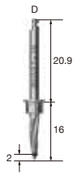
1ea ¥19,800

※ Short 仕様は、CAS-KIT Plus のみ構成されています。（別途購入可）

Ø2.8 CAS-Drill　Ø3.1 CAS-Drill　Ø3.3 CAS-Drill　Ø3.6 CAS-Drill　Ø3.8 CAS-Drill　Ø4.1 CAS-Drill

Stopper
Yellow
1ea ¥5,000

＊追加構成品 Ø2.0 Guide Drill
SNGD2027TL




・ﾄﾞﾘﾘﾝｸﾞの位置ﾏｰｷﾝｸﾞするために使用
・先端から 2 ㎜を示す部分にﾏｰｷﾝｸﾞ線を表示
・ｽﾄｯﾊﾟｰを装着して使用
（推奨 rpm：1000 ～ 1500rpm）

1ea ¥12,800

Depth Gauge
SNDG
1ea ¥8,400

Stopper
Blue
1ea ¥5,000

Stopper
Purple
1ea ¥5,000

Stopper
Purple
1ea ¥5,000

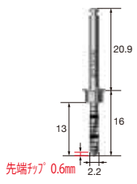
Stopper
Blue
1ea ¥5,000

Hydraulic Membrane Lifter
1ea ¥19,800

Stopper
Yellow
1ea ¥5,000

### Ø2.2 Twist Drill ＊形状変更品

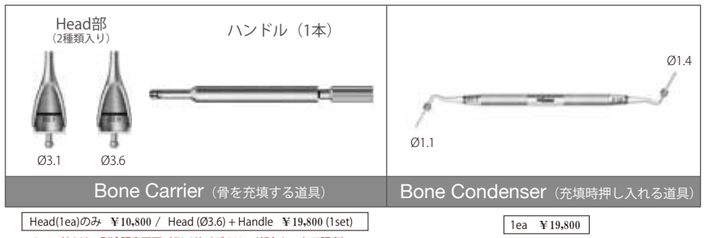
SNTD2213TL




・Ø2.0 ⇒ Ø2.2 に直径変更
・残存骨より 2 ㎜余裕持ってﾄﾞﾘﾘﾝｸﾞすることを推奨
・安全に挙上するため、ｽﾄｯﾊﾟｰを装着して使用
・先端部チップは 0.6 ㎜

1ea ¥12,800

### 下段構成品



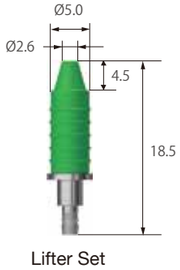

| Bone Carrier（骨を充填する道具） | Bone Condenser（充填時押し入れる道具） |
|---|---|
| Head(1ea)のみ ¥10,800 / Head (Ø3.6) + Handle ¥19,800 (1set)<br>*ハンドルは、別途販売不可（Ø3.6サイズのHead部とセットで販売） | 1ea ¥19,800 |

## Hydraulic Membrane Lifter ＊形状変更及び改善

Spec upgrade

・上顎洞粘膜を水圧で挙上する為の道具
・CAS ドリル Ø2.8~Ø4.1 ドリリングホールに共通使用
※上顎洞に炎症がある場合やSinus Floorの状態が複雑な場合は使用禁止

| Lifter Set | Lifer Tube |
|---|---|
| SNMLS | SNMT |




Lifter Set

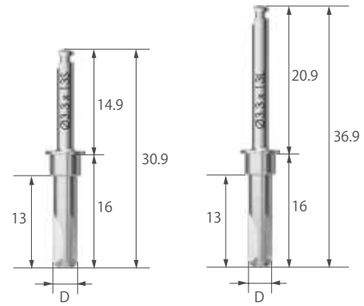
＊キット構成除外商品
（初回購入時のみ無償提供）
・チューブ：1,600 円（3 本入り）
・シリンジ：1cc 容量の推奨



## CAS-Drill ＊Long

・上顎洞粘膜の挙上の際、conical boneをドリル先端に形成し、その形成した骨でメンブレンを安全に挙上
・低速～高速で対応できる優れた bone切削力、低速では自家骨の採取が可能
：高速 400-800rpm / 低速 50-100rpm
・安全に挙上するためストッパーを装着して使用
・フィクスチャータイプに関係なく、骨質を元にファイナルドリルの直径を選択する
・ Ø2.8 Ø3.1 F Ø4.0　Ø3.3 Ø3.6 F Ø4.5　Ø3.8 Ø4.1 F Ø5.0 にはカラーコーティング

| L ＼ D | Ø2.8 | Ø3.1 | Ø3.3 | Ø3.6 | Ø3.8 | Ø4.1 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Short | SNDR2813TS | SNDR3113TS | SNDR3313TS | SNDR3613TS | SNDR3813TS | SNDR4113TS |
| Long | SNDR2813TL | SNDR3113TL | SNDR3313TL | SNDR3613TL | SNDR3813TL | SNDR4113TL |




Short
（CAS-KIT Plusのみ構成）

Long

## Stopper

・ストッパーに書かれた数字は、ドリル及び道具を締結した際、突出する端部の長さを示す
・長さ別カラーコード　・ドリル及びストッパーの使用制限：50 回

| L | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Code | SNST2 | SNST3 | SNST4 | SNST5 | SNST6 | SNST7 | SNST8 | SNST9 | SNST10 | SNST11 | SNST12 |
| Color | Purple | Blue | Yellow | Purple | Blue | Yellow | Purple | Blue | Yellow | Purple | Blue |

## Bone Carrier ＊形状変更及び改善

Spec upgrade

・サイナス内部へ骨移植材を充填する際使用
・**Ø3.1 側**：CAS ドリル Ø3.1 / Ø3.3 ドリリングの際に使用
・**Ø3.6 側**：CAS ドリル Ø3.6 / Ø3.8 / Ø4.1 ドリリングの際に使用
・先端部のマーキングラインの下まで骨移植材を充填して、ボーンキャリアーを用いて徐々に取り、サイナス内部へ完全に押しながら充填する（*繰り返して使用）
・補填材の最大充填量（目盛りまでの基準）：0.15cc
・ヘッドとハンドルボディに分かれて構成され、ハンドルの後ろ部分を調節し、ヘッドの角度を自由に調整及び固定することが可能

| D | Head | Handle Set |
|---|---|---|
| Ø3.1 | SNBCH30 | - |
| Ø3.6 | SNBCH35 | SNBCS35 |

Set (Ø3.6 Head + Handle)
*ハンドルは、別途販売不可
（Ø3.6サイズノHead部とセットで販売）

Ø3.1（SNBCH30）　Ø3.6（SNBCH35）

Head

## Bone Condenser ＊形状変更及び改善

・ボーンキャリアーを用いて補填材をサイナス内部へ充填する際、押し入れる道具
・**Bone Carrier Ø3.1 の場合**：Ø 1.1 側を使用
・**Bone Carrier Ø3.6 の場合**：Ø 1.4 側を使用

| D | Ø1.1 / 1.4 |
|---|---|
| SNBC1114 | |

＊使用参考イメージ